

平成30年度 復興庁被災者支援コーディネート事業
 心の復興のつどい（心の復興事業・事例共有発表会）
 ～新地町の街並み・風景ジオラマと復興フラッグがやってくる～



新地町・釣師地区ジオラマ



避難を経験した母親たちの
 ハンドメイド作品展



復興フラッグ



ふくしまオーガニック
 コットンプロジェクト



にじいろぱれっと

東日本大震災被災地において、被災者の「心の復興」は依然として大きな課題です。平成27年度以降、国の被災者支援総合交付金事業で、各地で「心の復興」事業が実施されていますが、この取り組みをより多くの方に知っていただくための取り組みとして、福島県下で本事業で活動する行政・NPOの参加による、「心の復興のつどい」を開催させていただくこととなりました。新地町が同事業を活用して作成した釣師地区の街並み・風景ジオラマや、県下で活動するNPOや支援対象の被災者により作成された手作りの品などが一堂に会して展示されます。皆様、ぜひお越しいただき、心の復興事業の活動を肌で感じていただければと思います。

《心の復興のつどい（展示・販売、ワークショップ）開催概要》

【南相馬会場】

日時：2月5日（火）～2月10日（日）
 10：00～17：00
 場所：野馬追通り銘醸館二番蔵
 （南相馬市原町区本町）

【いわき会場】

日時：2月19日（火）～2月24日（日）
 10：00～17：00
 場所：小名浜潮目交流館 ※2月19日（火）のみ開始13:00～
 （いわき市小名浜）

【イベント内容】

- 各種展示発表（開催期間中全日）
 新地町：釣師地区の街並み・風景ジオラマ、釣師防災緑地の完成予想のジオラマ
 ザ・ピープル：新たな農業と人のつながりを目指して『ふくしまオーガニックコットンプロジェクト』
 ビーンズ福島：避難を経験した母親たちのハンドメイド作品展
 SOAT：東北被災3県を対象としたアートワークショップの開催及び指導者育成支援事業
- 販売（各参加団体の活動による手作りの品等）
- ワークショップ（土日のみ開催）
 糸を紡ぐ体験をしてみよう！

「針を使わない花びら巾着作り」体験



コットンパイプを作ってみよう！



みんなの「つまみ細工」

【参加・展示団体（順不同、敬称略）】

- NPO法人 東北の造形作家を支援する会
SOAT: Supporting Organization for Artists of Tohoku
- N.P.O. The People
- 特定非営利活動法人 ビーンズふくしま
- 福島県新地町

福島県新地町（自治体）、特定非営利活動法人ザ・ピープル、特定非営利活動法人ビーンズ福島、特定非営利活動法人東北の造形作家を支援する会（略称：SOAT）

復興庁

Reconstruction Agency

本企画は「平成30年度 復興庁被災者支援コーディネート事業」の一環として開催いたします。

主催：株式会社三菱総合研究所（平成30年度 復興庁被災者支援コーディネート事業 事務局）
 問い合わせ先：株式会社三菱総合研究所内 心の復興のつどい開催事務局
 TEL 03-6705-6018 担当：白戸、宮川

《同時開催 心の復興事業・事例共有発表会》

新たに心の復興への取り組みを開始したい、取り組みを拡大したい支援者や地域の方に、“心の復興のつどい”に参加の各団体が、これまでの取り組みや、取り組みを開始・拡大するためのヒントを紹介します。

第1部：各団体からのプレゼンテーション

第2部：ミニ・パネルディスカッションと質疑応答

【南相馬会場】

日時：2月9日（土）13:00～15:30

場所：野馬追通り銘醸館二番蔵
（南相馬市原町区本町）

定員：50名

【いわき会場】

日時：2月23日（土）13:00～15:30

場所：いわきら・ら・ミュウ
（いわき市小名浜）

定員：50名

主催：株式会社三菱総合研究所（平成30年度 復興庁被災者支援コーディネート事業 事務局）

【お問い合わせ・事例発表会参加ご希望の方は、下記までご連絡ください。】

問い合わせ先：株式会社三菱総合研究所内 心の復興のつどい開催事務局（担当：白戸、水野、宮川）

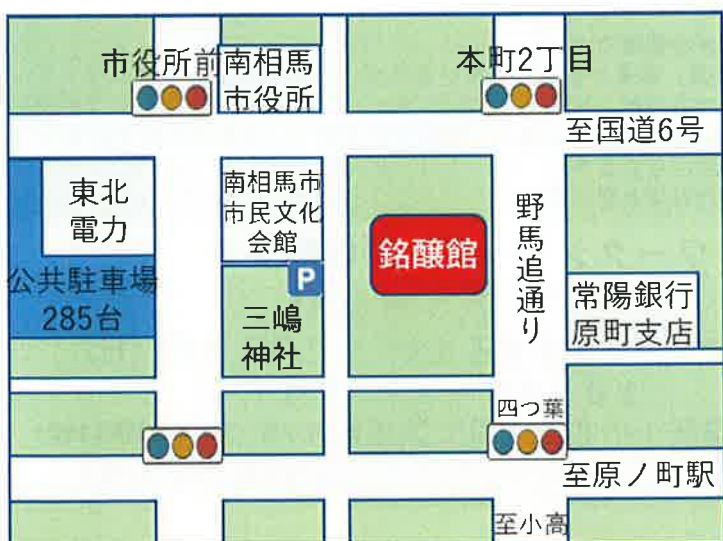
TEL 03-6705-6018 MAIL kokoro_inq@ml.mri.co.jp

○希望会場（南相馬、いわきの別）、ご所属、参加者のお名前(全員)、緊急連絡先をお知らせください。）

※当日参加も受け付けます。開始時間までに会場にお越しください。

《各会場案内図》

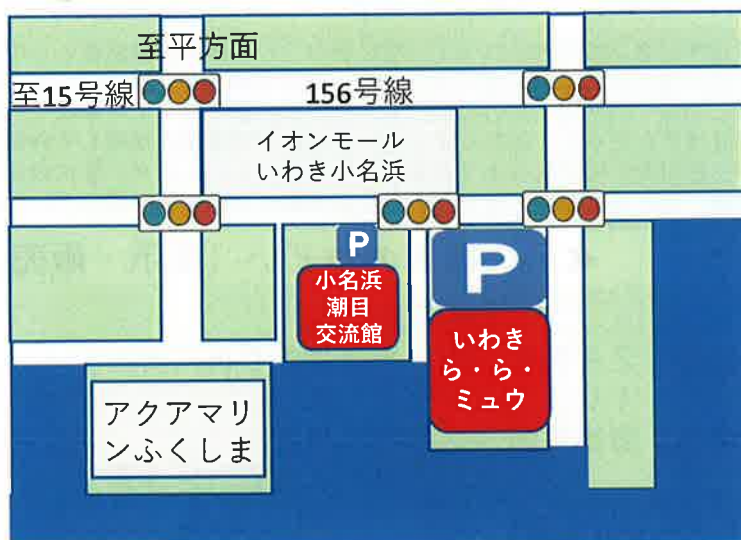
【南相馬会場】



野馬追通り銘醸館二番蔵
（南相馬市原町区本町二丁目52番地）

※お車で越しの方は、（ゆめはっと）南相馬市市民文化会館の駐車場をご利用ください。

【いわき会場】



小名浜潮目交流館（小名浜美食ホテル内）
（いわき市小名浜字辰巳町43-9）

いわきら・ら・ミュウ（いわき市観光物産センター）
（いわき市小名浜字辰巳町43-1）

～心の復興事業とは～

東日本大震災の被災地では、応急仮設住宅等での避難生活が長期化するとともに、災害公営住宅等でのコミュニティ形成が十分にはなされていない状況において、被災者の心身のケアや孤立防止が重要となっています。「心の復興」事業は、平成27年度より被災者支援総合交付金を活用して国や被災地自治体実施している補助事業であり、被災者自身が参画し活動する機会の創出を通じて、被災者が、他者とのつながりや、生きがいをもって前向きに生活することを支援するほか、コミュニティ形成と一体となった被災者の心身のケア等の取組の促進を図ります。また、被災者の積極的な参画の下、震災の風化防止や地域の活性化の取組を促進し、地域コミュニティの再構築を図ります。

（事業内容の例）

- ・避難先の応急仮設住宅の近隣の休耕地などで農作業を行い、収穫物で避難先の地域住民との交流会を実施（農業）
- ・伝統芸能の継承のための活動を実施（伝統文化の継承活動）
- ・まちづくりのイメージを作成するワークショップを実施（まちづくり）
- ・被災者による手作りグッズの製作等の実施（ものづくり）
- ・被災地の若者が中核となって、地域の将来を見据えた地域活性化イベントを企画・実施（地域活性化の取組）